

## 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表： 2020年 2月28日

業者名 ライシャワ・クレーマ学園

保護者等数（児童数） 33名 回収数 23名 割合 約70%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	工夫している点・ 課題や改善点
環境・ 本制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	21	2			・外遊びできるスペースや機会がもっとあると嬉しい。	外遊びの機会を増やせるように検討する。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	14	7	1	1	・前年よりも先生方の人数が減って、負担が多くなったのでは感じます。 ・職員数を増やし、週2日活動できると良い。	職員数の確保に努める。 活動日の説明を保護者に行う。
	③	生活空間は、本人のわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	16	7			・バリアフリー化などはあまりされていないように思う。 ・個人のマークを活用したり、運動会など大きな行事の説明を事前に学校でも子どもにしてほしい。	個別において行事等の説明を丁寧に行う。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもの活動に合わせた空間になっているか	18	5			・場所によっては、ほこりやクモの巣が気になる。 ・建物の古さのための清潔さは、きになることはあります。 ・清掃面での不満はありません。	清掃活動の徹底やアルコール綿でのおもちゃ等の除菌を続けていく。
適切 な支 援の 提 供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画 <sup>1</sup> が作成されているか	16	2		5	・児童発達支援計画を見たことが無いように思う。	計画の作成の徹底と周知をしていく。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	15	2	1	5	・地域支援が良く分からない。 ・活動日数が少ないので支援が足りない部分もある。	「地域支援」について説明をしていく。 活動内容の充実を図る。

保護者への説明等	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	18	2	1	2		計画の作成の徹底と周知をしていく。
	⑧	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	16	6		1	・単発的なものが多い。例年の使いまわしの様なものが多い。	内容の工夫を考える。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	1	12	2	・年少児は交流が全くない。	4歳児・5歳児は交流している幼稚園に週2日通っている。
	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17	6			・所得制限ありの場合の利用者負担の計算等が複雑で良く分からない。 ・無償化になる事でわかりにくい。	丁寧な説明を行う。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	15	1	3	4	・児童発達支援計画を見たことが無いように思う。	支援計画の作成の徹底と周知を個別に行う。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング <sup>iii</sup> 等）が行われているか	19	2				両親ガイダンスを創立当時から行っている。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	22	1				毎回、丁寧に子どもの状況や保護者の関わりについて伝えている。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	1	1	1		個別やグループ等の活動で行っている。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	14	9			・子どもが小さいので、父母だけの会とかは、難しいと思い。	月曜日のグループでは、保護者の話し合いや勉強会等を開き、保護者同士の連携を深めている。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	21	2				いつでも相談や困っている事に対応をしている。 スタッフとの信頼関係を築く事を大切にしている。

	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	21	2			保護者の話に耳を傾け、受け止めている。	
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	17	2		4	ホームページや月ごとのお便り等を通して活動内容を知らせている。	
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	13	6	3	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度初めに配布された学園名簿は、必要ない。情報が洩れるリスクが高い。</li> <li>・今の担任の先生は、気をつけているが、他の家庭のことを話してしまう先生や、他の子の聴力測定の結果などを目にしてしまう機会があるのが気になる。</li> </ul>	名簿については、法人内での扱いをどうするか検討をする。個人情報の扱いについては、スタッフ間で周知、徹底していく。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	19	1		3		年度初めに安全教育係や保健係から案内が配られている。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	4		2	どこまでが必要な訓練になるのか。	月1回の訓練を行っている。(口頭や実際に動いた訓練)
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	23				<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日通うことが楽しみで仕方がないようです。</li> <li>・自分の居場所、ありのままの自分を受け入れてもらえる場所として、とても貴重な場となっています。</li> </ul>	子ども達にとって、楽しくて安心できる場所になるように努めている。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	16	7			・ライシャワ・クレーマ学園の回数が、少ない。1学期より回数が減った事が満足しない。なぜ？	回数が少なくなったことへの説明を行う。